

検査ニュース

No.116

ご挨拶

平素より、佐賀県医師会成人病予防センター業務には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
今回は、「検査内容変更」についてご案内申し上げます。

佐賀県医師会成人病予防センター
担当理事 志田 正典

● インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド(Intact P I NP)

(平成 23 年 7 月 1 日(金)ご依頼分より)

本検査におきまして、男性基準値の変更、および閉経後女性の基準値を追加させていただきます。
新基準値は、メーカー設定値(文献値)です。また、所要日数を短縮いたします。

| 項目コード No. | 検査項目 | 変更箇所 | 新 | 現 |
|--------------|--|------|---|--|
| 2402 | インタクト I 型 プロコラーゲン-N -プロペプチド (Intact P I NP) | 基準値 | 男性 19.0~83.5 閉経前女性 14.9~68.8 閉経後女性 27.0~109.3 (μg/L) | 男性 19.5~71.2 閉経前女性 14.9~68.8 (μg/L) |
| | | 所要日数 | 3~7日 | 3~9日 |

インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド(Intact P I NP)は、I 型コラーゲンの生成過程で、骨芽細胞から血中に放出される代謝産物です。骨芽細胞分化の初期から産生されるため、骨形成を早期から鋭敏に反映する骨形成マーカーとして期待されています。

▼ 【参考資料】骨代謝マーカーの種類

| | 骨吸収マーカー | 骨形成マーカー |
|---------|-----------------------------------|--|
| コラーゲン代謝 | I 型コラーゲン架橋N-テロペプチド (NTx)(骨粗鬆症) | インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド (Intact P I NP) |
| 酵素活性 | 骨型酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ (TRACP-5b) | 骨型アルカリホスファターゼ(BAP) |

● 所要日数の変更項目 (平成 23 年 7 月 1 日(金)ご依頼分より)

外部委託先の所要日数見直しによる再設定のため、変更いたします。

| 案内書 掲載頁 | 項目コード No. | 検査項目 | 新 | 現 |
|------------|--------------|--------------------------------|------|------|
| 66 | 1706 | 抗ss-DNA IgM抗体 (ELISA) | 2~8日 | 2~5日 |
| 66 | 1704 | 抗ds-DNA IgM抗体 (ELISA) | 2~8日 | 2~5日 |
| 67 | 1753 | 免疫複合体 (モノクローナルRF) | 2~8日 | 2~4日 |
| 68 | 1747 | 抗デスモグレイン1抗体 | 2~4日 | 2~6日 |
| 68 | 1748 | 抗デスモグレイン3抗体 | 2~4日 | 2~6日 |
| 68 | 1744 | 抗BP180抗体 (血清中抗BP180NC16a抗体) | 2~4日 | 2~6日 |